

新成人の皆さんへ

芳賀町長 豊田 征夫

新しく成人された14名の皆さん、心からお喜び申し上げます。皆さんの前途は洋々です。未来に多くの可能性があり、無数の歩む道が存在します。しかし、その道は示されたり、与えられたり、見通すことのできる道ではありません。その道は、皆さんが自分自身で目を見開き、方向を探り、目標を定め、切り開く努力をして、初めて開かれる道です。

芳賀町は、豊かな自然と、先人が築いた輝かしい歴史に支えられて発展してきた町です。私たちは、この郷土に誇りを持ち、今日を機に、皆さんが新時代のホープとして、若者らしいエネルギー溢れる行動力で、地域社会の、そして、日本の、あるいは世界の発展と平和のために、何ができるかを考え、目標に向かって邁進されることを願います。

新成人の声 「成人になって思うこと」

晴れて成人を迎えた皆さんに、「成人を迎えて、あなたが思うこと」というテーマで、インタビューしました。

「感謝」



藤本 華さん

この度、成人を迎えることとなり、もう二十歳なのだ、と思う反面、まだ二十歳なのかという複雑な気持ちが私を包みま

す。 思えばこの20年間いろんな出来事があり、多くの失敗を重ね、多くの事を学びました。そして、その傍らには、家族や友人、諸先生方や地域の方々などたくさん

の支えがあったことに気付かされます。 この20年を振り返れば、おのずと浮かび上がる「感謝」の一語。私は、この成人という節目を迎え、多くのものに感謝の気

持ちを感じています。 私たち新成人は、今後、私たちを支えて教え導いてくださった人生の先輩方の老後を支え、社会の担い手となり、また、次世代の育成に尽力すべき人材となり。今私を支えてくださった全ての方へ感謝の気持ちを忘れず、社会に貢献できる大人になりたいと思います。



川上 菜津美さん

「20年間への感謝」

つい最近まで両親や祖父母に甘えていた私も、今年成人を迎えることができました。現在私は東京で一人暮らしをしています。両親の元を離れ、両親がいる幸せやありがたみ、大切さなど多くのことを感じるようになりました。

生まれ育った芳賀町の多くの方々にもたくさんお世話になりました。休みの日に帰ると、町が出迎えてくれるような気持ちになり、また、東京に戻る時は、背中を押して応援してくれているような気がし、芳賀町の温かさを感じています。 社会人になるにあたって私は、常に感謝の気持ちを持ち、信頼される大人になりたいと思います。



齋藤 公一さん

「自分で考える大人に」

成人となり、新しく大人の仲間入りをしました。今までたくさん大人の大人に守られ、学び、教わり、そして育ててきてもらいました。その中には何人も尊敬できる方に出会い、また両親や祖父などたくさん大人の大人に育ててもらい、とても感謝しています。

自分も大人の一人となりましたが、どんな「大人」になったのか、実は今もはっきりと決まっています。しかし「こうでありたい」と思っていることはあります。それは「誰かに流されず、自分で考える」ということです。

誰かに教わったり、テレビで知ったニュースなど、つい情報をそのまま信じがちです。しか

クラス写真—中学時代の皆さんと—



芳賀中3年3組



芳賀中3年4組



芳賀中3年1組



芳賀中3年2組

し、その情報を信じ切つて流されるのではなく、何が正しいのか疑い、考えて、自分の意見を持てるような、そんな人へと成長していきたいです。



▲実行委員が活躍（受付の準備）